



未来に向けて
尽誠学園高等学校が
取り組んでいること

SDGsへの取り組み

グローバル社会に向けて

持続可能な開発目標(SDGs)とは

2015年9月の国連サミットで採択された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組む普遍的なものであり、日本も積極的に取り組んでいます。



外務省ホームページより
<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/about/index.html>



SDGs探究活動

普通科では各コースの特徴を踏まえ「総合的な探究の時間」に自分たちの周りにある課題のよりよい解決方法を探究する活動を行っています。



セブ語学研修

毎年夏休みにフィリピン・セブでの語学研修を実施しています。英語の学習はもちろんのこと、実際に日本と違う文化に触れることで貴重な経験ができます。(2021年度は新型コロナウイルス感染拡大のため実施しませんでした)



海外ボランティア

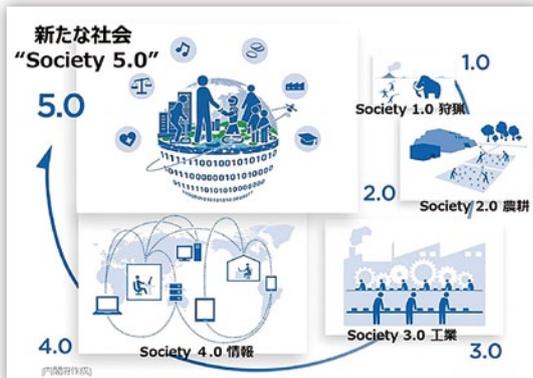
貧困のため墓地で暮らしている人たちのものを訪れ、現地NPOと共に活動し、正しい援助のありかたについて考えています。子どもたち100人分の食事を用意したり、全校生徒に呼びかけて回収した古着を持参し配布しました。(2021年度は新型コロナウイルス感染拡大のため実施しませんでした)

ICTを活用した教育への取り組み

Society 5.0に向けて

Society 5.0とは

狩猟社会(Society 1.0)、農耕社会(Society 2.0)、工業社会(Society 3.0)、情報社会(Society 4.0)に続く、新たな社会です。Society 5.0 で実現する社会は、インターネットで全ての人とモノがつながり、人工知能(AI)により、必要な情報が必要な時に提供されるようになります。ロボットや自動走行車などの技術で、少子高齢化、地方の過疎化、貧富の格差などの課題が克服され、世代を超えて互いに尊重し、一人一人が快適で活躍できる社会となります。



内閣府ホームページより https://www8.cao.go.jp/cstp/society5_0/

学びつづけよう!

オンライン授業実施

休校になってもインターネット回線さえあればどこからでもオンライン授業が可能です。自宅のパソコンや、スマートフォンからアクセスし、学校からオンライン配信される授業が受講できます。



教育用ドローン (TELLO Edu) を使ったプログラミング学習

少し未来の生活ではドローンは普通に目にする光景。ドローン×プログラミングで少し未来を先取り!



タブレットPCを用いた学習

各教科の授業や、「総合的な探究の時間」において1人1台のiPadを用いて学習を行います。スタディサプリやGoogle Classroomなどの学習支援アプリが新しい形の授業を生みだします。



電子黒板

電子黒板を使うと見たいものがすぐにその場で見える。授業中、簡単にプレゼンテーションができて他の生徒の考えがすぐに分かる。毎時間、楽しく活発な授業が行われています。